

杏雨書屋 常設展示

流行り病を乗り越えて

主催: 武田科学振興財団 杏雨書屋

凡例

- ・作品番号は、展示の順序とは必ずしも一致しません。
- ・都合により展示作品を変更する場合があります。
- ・*は展示替品(頁替えを含む)を示します。

No.	名称	管理番号	著者等	員数	時代・年代等	備考
I. 感染症の歴史						
	流行り病年表			パネル1枚		
1	日本疾病史	乾50	富士川游著	1冊	明治45年(1912)	
II. 安土桃山時代から江戸時代に活躍した医家たち (生年順)						
2	曲直瀬道三肖像	乾6572-1		1幅	天正5年(1577)	複製
* 3	香月牛山肖像	乾6553-34		1幅	昭和初期の模写	
* 4	橘南谿肖像	医史27		1幅	昭和初期の模写	
* 5	佐藤泰然肖像	医史14		1幅	昭和初期の模写	
* 6	檜林宗建肖像	研2543		1幅	昭和初期の模写	
* 7	多紀元簡肖像	新杏1871		1幅	19世紀初頭か	
8	多紀元堅肖像	乾6553-131		1幅	昭和初期の模写	
* 9	新宮涼庭肖像	乾6553-128		1幅	昭和初期の模写	
10	杉田玄白肖像	杉93		1幅	東京大学史料編纂所印刷による複製品	
11	前野良沢肖像	乾6553-54		1幅	昭和初期の模写	
III. 疱瘡(天然痘)						
* 12	赤絵 ほうそう絵 (『疱瘡の赤絵・麻疹の絵草紙』1帖より)	杏7514-1,3,4,5,9,10	川名楽山画	6枚(10枚の内)		
* 13	痘疹医統	乾4732	曲直瀬玄鑑著	1冊	正徳5年(1715)刊本	
* 14	小児必用養育草	杏5407	香月牛山著	1冊(6冊の内)	正徳4年(1714)刊本	
* 15	和漢三才図会	小2367	寺島良安著	1冊(81冊の内)	正徳3年(1713)刊本	
* 16	普救類方	大1985	林良適・丹羽正伯著	1冊(12冊の内)	享保14年(1729)刊本	
* 16	和漢三才図会	小2367	寺島良安著	2冊(81冊の内)	正徳3年(1713)刊本	
* 17	国字断毒論	杏5198	橋本白寿著	2冊	文化11年(1814)刊本	
* 18	病家須知	大1969	平野重誠著	1冊(8冊の内)	天保3年(1832)刊本	
* 19	疱瘡食物考	乾1170	池田霧溪著	1冊	天保11年(1840)刊本	
20	牛痘の原因および作用に関する研究	二99	ジェンナー著	1冊	1928年再版本	
* 21	牛痘小考	杏4920	檜林宗建(和山)著	1冊	嘉永2年(1849)刊本	
	村の神社の疱瘡神		(撮影)鎌倉市十二所神社	パネル1枚		
22	疱瘡守札 疱瘡神五人誤証文之事	研1601		1巻	江戸時代写本	
23	一角の歯	奥・藤658		1本		
24	烏犀角	杏8069		1個		
25	種痘器具	羽山32	東京 G.MATSUMOTO製造販売	1式		
IV. 麻疹(はしか)						
26	麻疹御伽双紙	乾6477	著者未詳	1冊	文政7年(1824)刊本	
27	麻疹癘語	乾1244	乍昔堂花守著 溪斎英泉画	1冊	文政7年(1824)刊本	
28	麻疹三書	大2167	多紀元簡著	1冊(2冊の内)	享和3年(1803)刊本	
	御柳(西河柳)		(撮影)長野県塩尻市	パネル1枚		
29	時還読我書	小2085	多紀元堅著	1冊(2冊の内)	天保10年(1839)成稿 明治6年(1873)刊本	

No.	名称	管理番号	著者等	員数	時代・年代等	備考
* 30	麻疹手あての事	杏7505-9		1枚	文久2年(1862)	
* 31	麻疹食物善悪鏡	杏7505-11		1枚	文久2年(1862)	
	タラヨウ(多羅葉)		武田薬品 京都薬用植物園提供	2葉、パネル1枚		
32	麻疹送出シの図 (『痘瘡の赤絵・麻疹の絵草紙』1帖より)	乾6466-59	歌川芳藤画	1枚	文久2年(1862)	複製
33	はしかのまもり (『痘瘡の赤絵・麻疹の絵草紙』1帖より)	乾6466-68	歌川芳艶画	1枚	文久2年(1862)	複製
34	はしか童子退治圖 (『痘瘡の赤絵・麻疹の絵草紙』1帖より)	乾6466-18	歌川芳藤画	1枚	文久2年(1862)	複製
35	為御覽 (『痘瘡の赤絵・麻疹の絵草紙』1帖より)	乾6466-55	隅田了古画	1枚	文久2年(1862)	複製
36	麻疹養生伝 (『痘瘡の赤絵・麻疹の絵草紙』1帖より)	乾6466-29	橋本貞秀画	1枚	文久2年(1862)	複製
* 37	麻疹疫病除 (『痘瘡の赤絵・麻疹の絵草紙』1帖より)	乾6466-40	歌川芳艶画	1枚	文久2年(1862)	複製
* 38	はしかのまじなひ たらやうの葉 (『痘瘡の赤絵・麻疹の絵草紙』1帖より)	乾6466-41	歌川芳艶画	1枚	文久2年(1862)	複製
* 39	流行麻疹退散の図 (『痘瘡の赤絵・麻疹の絵草紙』1帖より)	乾6466-51	歌川芳盛画	1枚	文久2年(1862)	複製
* 40	はしか落しばなし (『痘瘡の赤絵・麻疹の絵草紙』1帖より)	乾6466-52	□□(芳幾カ)戯画	1枚	文久2年(1862)	複製
* 41	麻疹まじないの弁 立春大吉 鉄牛和尚宿 (『痘瘡の赤絵・麻疹の絵草紙』1帖より)	乾6466-57	歌川芳豊画	1枚	文久2年(1862)	複製
* 42	流行けんの図 (『痘瘡の赤絵・麻疹の絵草紙』1帖より)	乾6466-60	歌川芳虎画	1枚	文久2年(1862)	複製
* 43	麻疹元服図	大2739-7	豊原国周画	1枚	文久2年(1862)	複製
44	ヘボン氏手術図	杉立1	楊洲周延画	1幅		複製
V. 暴瀉病(コレラ)						
45	安政箇疥流行記	杏2104	仮名垣魯文著	1冊	安政5年(1858)刊本	
46	コレラ病用薬度量略記	乾3782	新宮涼閣述	1冊	安政5年(1861)刊本	
* 47	虎列刺予防の論解	乾3819		1冊	明治13年(1880)刊本	
* 48	虎列刺合戦絵入くどき	乾3855		1冊	明治12年(1879)刊本	
* 49	コレラ病詩	新杏2214	新宮涼閣	1幅		
50	京都奉行所触書	杉立186-2		1枚(3枚の内)	安政5年(1858)	
51	世間流行三時ころり末代咄の種 忠九拔 文句見立画合	杏7505-15		1枚	安政5年(1858)	
52	かけ合 権八長兵衛 (『痘瘡の赤絵・麻疹の絵草紙』1帖より)	乾6466-19	隅田了古述 落合芳虎画	1枚	文久2年(1862)	複製
53	改正増補 国宝大阪全図 (『大阪京都古地図四十六種』)	研1173-38	浪華 書肆積典堂	1枚	文久3年(1863)	複製
VI. 珍獣・怪異への祈り						
54	姫魚図	杏7526		1枚	文政2年(1819)	複製
55	海雷(海獣)	杏7533		1枚	文化2年(1805)	
* 56	山嵐	杏7530		1枚	文化年間	
57	白沢図	新杏2452		1幅		
58	六物新志	杏883	大槻玄沢訳考	1冊(2冊の内)	天明6年(1786)刊本	
VII. 近代医学の夜明け						
59	解体新書	新杏152	蘭兒武思(クルムス)原本 杉田玄白訳著 小田野直武原画	5冊	安永3年(1774)刊本	
60	重訂 解体新書	貴347	杉田玄白・大槻玄沢訳著	13冊	文政9年(1826)刊本	
61	重訂 解体新書銅版図	杏6824	中伊三郎製版	1冊	文政9年(1826)刊本	
62	解剖図表(ターヘル・アナトミア)	新杏1790	クルムス著	1冊	1734年	複製
63	解剖書	新杏1598	ヴェサリウス&ワルエルダ共著	1冊	1568年	複製
64	解剖書	松13	T. バルトリン著	1冊	1684年	
65	人体の解剖	新杏1600	ビドロー著	1冊	1690年	
66	改訂 解剖書	松28	ブランカール著	1冊	1695年	